

寒河江市屋内多目的運動場の指定管理者候補者の選定結果

- 1 選定団体 1 団体
- 2 選定方法 選定基準に基づき、寒河江市公の施設に係る指定管理者審査選定委員会の審査を経たうえで、指定管理者の候補者を選定した。
- 3 選定結果

選考 基準	項 目	基準点	選 定 団 体
(1) 市民の平等な利用が確保されること	1 施設運営に関する方針	3	3
	2 利用目的に沿った施設の有効活用方策	6	6
	3 自主事業による施設の有効活用方策	2	10
	4 個人情報の保護対策	3	3
	5 利用者への施設に関する情報の提供	3	3
(2) 施設の管理を安定して行う能力を有しているものであること	6 財務の健全性	5	5
	7 適正な人員配置	3	3
	8 人材育成及び研修の実施	3	3
	9 類似施設等の管理実績(管理実績や受託実績が不良の場合減点)	2	10
	10 緊急時の対策	3	4
	11 苦情対応及びトラブルの未然防止対策	3	4
	12 環境配慮の推進	3	3
(3) 施設の適切な維持管理に係る経費の縮減が図られるものであること	13 提案金額	2	2
	14 提案金額の実効性	10	10
	15 歳入確保の方策	1	4
合 計		52	73

【評価の理由】

(基準点を超える項目等の主な理由)

- ・「3 自主事業による施設の有効活用方策」については、これまでの事業に加え、各種スポーツ大会や講座等の拡充、利用者へのサービスの還元を計画としていることから「10」の評価とした。
- ・「9 類似施設等の管理実績」については、指定管理者制度による公共施設を5施設、健康増進・学習等施設8施設の運営受託をしていることから「10」の評価とした。
- ・「10 緊急時の対策」については、リスクと危機管理に関する各種対応マニュアル等を策定し、本社や事業部内を含め更に整理され、感染症対策なども追加されており、更に緊急時の対応の一環として、施設に近い地元の職員を多く採用する計画としていることから「4」の評価とした。
- ・「11 苦情対応及びトラブルの未然防止対策」については、トラブルの未然防止対策等の情報共有や社内のチェック機能等を整え、利用者との良好なコミュニケーションの構築にも努めていることから「4」の評価とした。
- ・「13 提案金額」については、限度額（設定金額）と同額であり、経費削減や利用者へのサービス還元の姿勢が見られ、自主事業収入等を増加させていく計画としていることから基準点と同じ「2」の評価とした。
- ・「15 歳入確保の方策」については、利用者拡大に向けた自主事業としてスポーツ大会や多彩なカルチャー講座等を拡充する計画としており、更に市内観光施設や近隣施設等と連携したパッケージ事業等も計画していることから「4」の評価とした。